

加賀温泉駅全天候型広場施設へのネーミングライツ導入検討に係る サウンディング型市場調査の結果概要について

令和8年3月31日

1. 実施概要

(1) 実施期間

- 事前ヒアリングシートの受付 令和8年2月13日(金)～令和8年3月6日(金)
- 個別対話の実施 令和8年3月13日(金)～令和8年3月18日(水)

(2) 対象者

加賀温泉駅全天候型広場施設のネーミングライツに関心のある法人

2. 結果概要

(1) 参加者: 7事業者(事前ヒアリングシート: 7事業者、個別対話: 6事業者)

(2) 調査内容に関するご意見・ご提案

① ネーミングライツの導入により期待される効果

- ・採用力の強化
- ・企業・ブランドの知名度・認知度向上
- ・地域貢献イメージの向上
- ・企業イメージ・好感度向上
- ・従業員エンゲージメント向上

② どのような形で愛称の表示を希望するか

- ・駅周辺の案内板への掲載、市広報等の印刷物および HP への表示
- ・施設外観への愛称看板設置
- ・駅や空港の看板での愛称表示
- ・国道から駅周辺の案内板での愛称表示
- ・テレビ、新聞等、各種メディア露出時での呼称

③ ネーミングライツ期間の最低契約年数

- ・3年～10年

④ 付与してほしい特典

- ・施設利用料の減免
- ・企業・商品等 PR コーナーの設置
- ・施設内大型ビジョンでの CM 放映
- ・広場での冠イベント開催

⑤公募事項や条件において配慮を要する事項など

- ・金額の大小だけでなく次のような事項を考慮すべき
 - ・加賀市もしくは石川県に本店を置く企業等又は発祥であること
 - ・一定以上の企業規模があること
 - ・長期的な事業継続性を重視すること
 - ・社会的信頼性を評価すること
 - ・地域貢献に資する活動を展開していること
 - ・当該施設自体への関連性(施設に製品が用いられているなど)
- ・愛称の命名は、何でもよいではなく、具体的な条件や例があった方がよい

⑥募集期間や事業実施までのスケジュール

- ・予算確保や広報計画策定のため、応募には2～3ヶ月程度の時間を要する
- ・募集開始から契約まで半年程度

⑦加賀市内でネーミングライツの導入可能性の見込まれる公共施設

- ・新市民プール
- ・中央公園
- ・野球場、陸上競技場、スポーツセンターなどのスポーツ施設
- ・医療センター

⑧その他ネーミングライツ導入に関してのご意見やご提案等

- ・加賀温泉駅全天候型広場施設だけでなく、複数の公共施設でネーミングライツを導入してもらった方が応募しやすい。
- ・契約期間で更新されるが初回の愛称の印象が浸透し、変更以後には利用者の混乱を招かないために認知を再構築していく必要がある。
- ・エンドユーザーと直接的やり取りのある業態の場合は、一定の効果が見込める。
- ・ネーミングライツの取得により、施設の維持管理に役立っていることも、アピールいただきたい。
- ・どのくらいの露出が見込めるかの判断材料として、年間のイベント実施予定や来場者数の見込みを示してもらえると検討しやすい。

3. 今後の予定

今回の調査でいただいたご意見を参考に、ネーミングライツ事業の検討を進めてまいります。